



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月8日

上場会社名 株式会社 ハークスレイ
 コード番号 7561 URL <http://www.hurxlev.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 青木 達也
 (氏名) 西田 治司

TEL 06-6376-8088

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	36,132	△1.2	662	△3.0	980	△9.6	688	△47.8
28年3月期第3四半期	36,574	0.1	683	12.9	1,083	△11.0	1,318	29.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 691百万円 (△48.7%) 28年3月期第3四半期 1,348百万円 (25.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	73.36	73.30
28年3月期第3四半期	134.98	134.70

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		
29年3月期第3四半期	38,146		19,368		50.7	2,062.49
28年3月期	36,852		19,097		51.8	2,033.80

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 19,353百万円 28年3月期 19,084百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
29年3月期	—	20.00	—		
29年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	51,160	5.0	1,166	28.8	1,559	12.3	1,104	△21.0	117.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	11,025,032 株	28年3月期	11,025,032 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	1,641,433 株	28年3月期	1,641,373 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	9,383,653 株	28年3月期3Q	9,771,715 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想など将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策および金融政策を背景に、企業収益には回復傾向も見られ、雇用環境に改善が見られる等、穏やかな回復基調にはあるものの、その一方でアジア経済の減速や米国の政権交代に伴う国際政治情勢・世界経済の先行きへの不透明感が強まる状況にあります。当社グループが属する「食」の分野では、原材料価格や販売価格の上昇のような消費行動を抑制する要因もあり、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、持ち帰り弁当事業では、食に対する安心、安全への「こだわり」をビジネスの中心に据え、多様化する消費者のニーズに対応するための顧客満足度向上に注力し、店舗従業員の接客マナー向上研修や商品開発、メニューのリニューアルを進めてまいりました。また、店舗管理事業で安定収益を確保するとともに、店舗委託事業においても積極的な新規出店・優良物件の仕入を進めてまいりました。

このような中、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高361億32百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益6億62百万円（前年同期比3.0%減）、経常利益9億80百万円（前年同期比9.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億88百万円（前年同期比47.8%減）となりました。セグメントの業績は次のとおりであります。

①持ち帰り弁当事業

持ち帰り弁当事業においては、地域の皆様の豊かな食生活に貢献し、常にお客様の身近な存在であり続ける「わたしの街の台所」として、手作りによる家庭の温もり、まごころ、安心感をお届けする信頼の食を追求しております。第3四半期には、冬季の人気季節メニューである「牛すき焼きシリーズ」や、10種の具材をお楽しみいただける「中華丼シリーズ」などを発売し、ご好評をいただいております。また、食材価格の上昇に対応し、一部メニュー価格の見直しを行い収益の改善も図ってまいりました。

この結果、持ち帰り弁当事業の売上高は151億40百万円（前年同期比7.7%減）、営業利益は9億73百万円（前年同期比13.5%減）となりました。

②店舗委託事業

店舗委託事業においては、自社で運営するインターネットサイト「店通（てんつう）」の活用などにより、飲食業界の皆様に対する当社ブランドの浸透が進む中で、優良物件の仕入を積極的に行なうことにより、当社サービスへの信頼感の向上と利益の極大化を目指してまいりました。

この結果、店舗委託事業の売上高は、171億99百万円（前年同期比1.3%増）、営業利益は3億62百万円（前年同期比47.9%増）となりました。

③店舗管理事業

店舗管理事業においては、ビルオーナーの収益向上支援を訴求することによって、ビル管理受託業務の契約数増加を図るとともに、ビル受託業務に関連する収益機会にも目を配り、当社サービスの浸透を進めつつ利益の拡大を図ってまいりました。

この結果、店舗管理事業の売上高は、5億43百万円（前年同期比19.4%増）、営業利益は3億8百万円（前年同期比20.0%増）となりました。

④店舗直営事業

店舗直営事業においては、季節感ある商品と低価格商品の導入によりお客様の来店頻度増加が見られるなど、お客様の支持を得られる販促施策の成果が出ております。また、個店対策の推進により、前年を上回る売上・収益を確保できる店舗が増加しております。しかし、全店ベースでの来店客数の増加には至りませんでした。

この結果、店舗直営事業の売上高は、9億16百万円（前年同期比8.0%減）、営業損失は41百万円（前年同期は営業損失25百万円）となりました。

⑤その他の事業

物流関連事業においては、グループ外企業への積極的な営業活動の展開を通して、独自開発商品の販路開拓や取引先との共同開発商品の取扱い拡大を実現することにより、着実な収益拡大につなげてまいりました。

フレッシュ・ベーカリー事業においては、ブランド名を「アル Heim」に刷新した後、生産効率の向上と、新商品の提案に力を入れ、「牛肉たっぷり特選カレーパン」など、お客様から非常に高い支持を頂戴する多くの新商品の開発・発売を進めてまいりました。

この結果、その他の事業の売上高は、23億31百万円（前年同期比34.3%増）、営業利益は30百万円（前年同期比34.6%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ12億94百万円増加し、381億46百万円となりました。その内訳は、流動資産13億92百万円の増加、固定資産98百万円の減少となっております。

流動資産の増加は、主に現金及び預金13億円の増加、受取手形及び売掛金1億43百万円の増加等によるもの、固定資産の減少は、主に貸倒引当金1億90百万円の減少、敷金及び保証金1億42百万円の増加、長期未収入金1億89百万円の減少、建物及び構築物1億41百万円の減少等によるものです。

②負債

負債は、前連結会計年度末に比べ10億23百万円増加し、187億78百万円となりました。その内訳は、流動負債12億45百万円の増加、固定負債2億21百万円の減少となっております。

流動負債の増加は、主に1年内返済予定の長期借入金7億84百万円の増加、買掛金4億13百万円の増加、未払法人税等98百万円の増加、未払金1億9百万円の減少等によるもの、固定負債の減少は、主に長期預り保証金1億94百万円の増加、長期借入金4億16百万円の減少等によるものです。

③純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ2億70百万円増加し、193億68百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上6億88百万円、配当の実施4億22百万円により利益剰余金が2億65百万円増加したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の51.8%から1.1ポイント下落し50.7%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の連結業績は想定した範囲内の実績であり、平成29年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い（実務対応報告第32号、平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,779,951	7,080,522
受取手形及び売掛金	1,712,869	1,856,842
商品及び製品	517,738	507,559
原材料及び貯蔵品	141,124	139,872
繰延税金資産	273,028	253,544
その他	906,455	886,942
貸倒引当金	△34,452	△36,012
流動資産合計	9,296,716	10,689,271
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,539,745	6,398,132
機械装置及び運搬具(純額)	156,961	213,058
工具、器具及び備品(純額)	372,609	364,825
土地	11,953,176	11,944,573
リース資産(純額)	103,150	96,246
建設仮勘定	56,963	49,173
有形固定資産合計	19,182,605	19,066,010
無形固定資産		
のれん	103,219	77,445
その他	209,722	187,936
無形固定資産合計	312,941	265,381
投資その他の資産		
投資有価証券	1,706,307	1,662,505
長期貸付金	64,990	58,725
敷金及び保証金	5,539,110	5,681,680
繰延税金資産	293,179	237,247
長期未収入金	872,755	682,818
その他	446,615	475,888
貸倒引当金	△862,708	△672,655
投資その他の資産合計	8,060,249	8,126,211
固定資産合計	27,555,796	27,457,603
資産合計	36,852,513	38,146,875

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,240,948	2,654,027
短期借入金	1,203,240	1,153,119
1年内返済予定の長期借入金	960,700	1,745,256
未払金	1,015,035	905,071
未払法人税等	42,695	140,901
未払消費税等	72,882	132,572
賞与引当金	176,096	133,756
その他	1,742,961	1,835,106
流動負債合計	7,454,559	8,699,811
固定負債		
長期借入金	5,754,365	5,337,389
退職給付に係る負債	37,592	38,934
長期預り保証金	3,715,630	3,910,592
繰延税金負債	225,592	226,454
資産除去債務	384,827	366,083
その他	182,357	199,067
固定負債合計	10,300,365	10,078,520
負債合計	17,754,925	18,778,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,036,649	4,036,649
資本剰余金	3,980,653	3,980,653
利益剰余金	13,218,887	13,484,650
自己株式	△2,306,479	△2,306,545
株主資本合計	18,929,711	19,195,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	154,733	158,173
その他の包括利益累計額合計	154,733	158,173
新株予約権	7,845	10,186
非支配株主持分	5,297	4,773
純資産合計	19,097,588	19,368,542
負債純資産合計	36,852,513	38,146,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	36,574,202	36,132,094
売上原価	27,896,532	27,881,192
売上総利益	8,677,669	8,250,901
販売費及び一般管理費	7,994,159	7,588,024
営業利益	683,510	662,877
営業外収益		
受取利息	4,531	2,318
受取配当金	8,298	6,925
受取賃貸料	147,413	142,806
業務委託契約解約益	107,976	67,506
持分法による投資利益	21,402	24,246
その他	210,350	155,476
営業外収益合計	499,972	399,280
営業外費用		
支払利息	38,734	26,864
賃貸費用	25,743	23,647
業務委託契約解約損	6,101	5,608
その他	28,996	25,808
営業外費用合計	99,576	81,928
経常利益	1,083,906	980,229
特別利益		
固定資産売却益	11,072	5,126
投資有価証券売却益	186	109,956
投資有価証券運用益	—	5,426
受取補償金	95,546	16,000
その他	13,313	—
特別利益合計	120,119	136,509
特別損失		
固定資産除却損	10,999	103,374
固定資産売却損	1,181	2,657
投資有価証券評価損	19,657	—
減損損失	23,656	31,141
支払補償金	66,000	—
その他	25,899	24,925
特別損失合計	147,395	162,098
税金等調整前四半期純利益	1,056,631	954,640
法人税、住民税及び事業税	152,404	191,970
法人税等調整額	△415,649	74,814
法人税等合計	△263,244	266,785
四半期純利益	1,319,875	687,855
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	920	△523
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,318,955	688,378

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,319,875	687,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,300	3,630
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,058	△190
その他の包括利益合計	28,242	3,439
四半期包括利益	1,348,118	691,295
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,347,060	691,818
非支配株主に係る四半期包括利益	1,057	△523

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				
	持ち帰り 弁当事業	店舗委託事業	店舗管理事業	店舗直営事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	16,400,504	16,985,175	455,340	996,508	34,837,529
セグメント間の内部売上高又は 振替高	167,967	3,033	—	—	171,001
計	16,568,472	16,988,208	455,340	996,508	35,008,530
セグメント利益又は損失(△)	1,125,872	244,975	257,394	△25,393	1,602,848

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	1,736,673	36,574,202	—	36,574,202
セグメント間の内部売上高又は 振替高	2,056,060	2,227,061	△2,227,061	—
計	3,792,733	38,801,264	△2,227,061	36,574,202
セグメント利益又は損失(△)	46,265	1,649,113	△965,602	683,510

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、物流事業、フレッシュ・ベーカリー事業、店舗総合サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△965,602千円には、セグメント間取引消去△13,335千円、各報告セグメントには配分していない全社費用△952,267千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない親会社である当社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				
	持ち帰り 弁当事業	店舗委託事業	店舗管理事業	店舗直営事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	15,140,168	17,199,582	543,834	916,768	33,800,353
セグメント間の内部売上高又は 振替高	299,163	—	—	—	299,163
計	15,439,332	17,199,582	543,834	916,768	34,099,517
セグメント利益又は損失（△）	973,621	362,223	308,747	△41,065	1,603,527

	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益計算書 計上額 (注) 3
売上高				
外部顧客への売上高	2,331,741	36,132,094	—	36,132,094
セグメント間の内部売上高又は 振替高	2,048,661	2,347,824	△2,347,824	—
計	4,380,402	38,479,919	△2,347,824	36,132,094
セグメント利益又は損失（△）	30,241	1,633,769	△970,891	662,877

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、物流事業、フレッシュ・ペーカリー事業、店舗総合サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△970,891千円には、セグメント間取引消去△16,088千円、各報告セグメントには配分していない全社費用△954,803千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない親会社である当社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失（△）は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。